大阪ガスのお問い合わせ先

事業所	〒	住所	☎		電話番号
大阪事業本部	〒	550 大阪市西区千代崎3丁目南2-37	☎	大阪	06(586)1122
南部事業本部	〒	590 堺市住吉橋町2-2-19	☎	堺	0722(38)1131
和歌山支社	〒	640 和歌山市本町1-5	☎	和歌山	0734(31)2481
北東部事業本部	〒	578 東大阪市稲葉2-3-17	☎	河内	0729(62)1131
北部事業所	〒	569 高槻市藤の里町39-6	☎	高槻	0726(71)0361
奈良支社	〒	631 奈良市学園北2-4-1	☎	奈良	0742(44)1111
兵庫事業本部	〒	650 神戸市中央区東川崎町1-8-2	☎	神戸	078(360)3100
姫路支社	〒	670 姫路市神屋町4-8	☎	姫路	0792(85)2221
豊岡支社	〒	668 豊岡市三坂町6-57	☎	豊岡	0796(23)2221
京滋事業本部	〒	600 京都市下京区中堂寺粟田町1	☎	京都	075(311)7381
滋賀支社	〒	525 草津市西大路町5ー34	☎	草津	0775(62)5311
滋賀東支社	〒	522 彦根市大東町12-11	☎	彦根	0749(22)3131
長浜営業センター	〒	526 長浜市南呉服町3-4	☎	長浜	0749(62)7171
本社	〒	541 大阪市中央区平野町4-1-2	☎	大阪	06(202)2221

大阪ガス株式会社

【おねがい】

ガスくさいときは、すぐ器具の使用をやめてガス栓を閉め、窓を全開にして（火気に注意して）大阪ガス、サービスショップにご連絡ください。

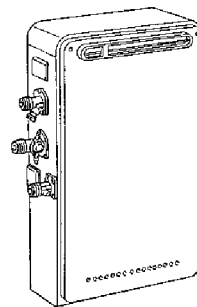
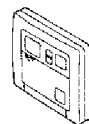
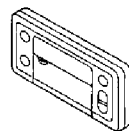
SAN8822

全自動タイプ

ガスふろ給湯器

31-118/207型

〈BL認定品〉 型式名 GRQ-1611AX

GRQ-2411AX

（31-207型）

（台所リモコン）

（浴室リモコン）

取扱説明書

大阪ガス

このたびは大阪ガスのガスふろ給湯器をお求めいただきまして、まことにありがとうございます。

- この説明書をよくお読みになって、正しくご使用ください。なお、ご不明な点があればお買い求めの販売店にお問い合わせください。
- 別添の保証書の内容もよくお読みいただき、必ずお買い上げ日・販売店名等の記入を確かめてください。
- この説明書はいつでもご覧になれるところに保管してください。

こんなことができます

もくじ

ご使用前に

必ずお守りください（安全上の注意）

安全に正しくお使いいただくために

取扱いを誤った場合に危害・損害の程度を、つぎのように区分しています。
いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

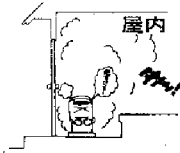
⚠危険	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容を示しています。
⚠警告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
お願い	安全に、快適に、使用していただくために、理解していただきたい内容を示しています。

製品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。
内容をよく理解して正しくお使いください。

絵表示	意　味	絵表示	意　味
⚠	特定しない一般的な警告・注意	⃠	特定しない一般的な禁止
	感電注意		火気禁止
	高温注意		接触禁止
	電源プラグを抜く		分解禁止
	アースの必要		

⚠危険

屋内設置の禁止

禁止

●この本体は屋外設置形です。
屋内（浴室内含む）への設置は絶対にしないでください。
一酸化炭素中毒の原因になります。

⚠警告

使用ガス、電源の確認

●銘板（ラベル）に表示しているガスの種類以外では使用しないでください。
表示以外のガスで使用すると、異常な燃焼、点火の時の爆発などの原因になります。
●電源はAC100V、50Hzまたは60Hz用です。
他の電源で使用すると火災・感電の原因になります。
●わからない場合は、お買い上げの販売店または、もよりの大阪ガスにご連絡ください。

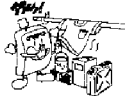
やけどに注意

高温注意

●シャワーなどお湯を使用するときは、手でお湯の温度を確かめてから使用してください。
やけど予防のため。

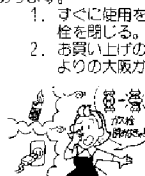
●入浴の際には、手でお湯の温度を確認してから入浴してください。
やけど予防のため。

火災の予防

禁止

●本体や排気口のまわりに燃えやすい物（新聞、紙、木材、灯油、スプレー缶など）を置かないでください。
火災・爆発の原因になります。

ガス漏れ時の処置

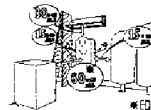
ガス漏れに気づいたときは、次の1～2の処置が終わるまでの間、絶対に
●火をつけない。
●電気器具（換気扇など）のスイッチの入・切や、電源プラグの抜き差しをしない。
●周辺の電話も使用しない。
火や火花で引火し、爆発事故を起こすことがあります。

火気禁止

1. すぐに使用をやめ、本体のガス栓を閉じる。
2. お買い上げの販売店または、もよりの大阪ガスに連絡する。

波板囲いなどの禁止

禁止

●この本体は屋外設置形です。増改築などによって、屋内状態にしないでください。
また、波板などによって囲いをしないでください。
一酸化炭素中毒・火災の原因になります。

周囲の防火措置

●本体のまわりに可燃性のもの（樹木、木材、箱、壁など）がある場合は、最低限必要な距離をとってください。

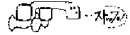
＊印はアフターサービス上の寸法です。

本体の設置・移動工事は

●本体の設置・移動及び付帯工事は、お買い上げの販売店に依頼し、安全な位置に正しく設置して使用してください。
思わぬ事故を予防するため。

⚠警告

異常時の処置

1．給湯栓を閉める。（使用中の場合）

2．運転スイッチを「切」にする。（リモコンがある場合）

3．ガス栓・給水元栓を閉める。

●異常時（排気口から煙が出る、こげ臭いなど）または、地震・火災などの緊急の場合は左記の処置をし、すぐにお買い上げの販売店または、もよりの大阪ガスにご連絡ください。
火災・感電・故障などの予防のため。

子供に注意

●浴そうの循環口の付近で水に潜らないでください。
思わぬ事故を予防するため。
特に小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。

⚠注意

やけどに注意

接触禁止

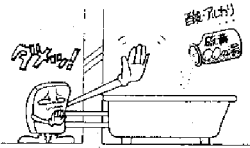
●排気口のまわりは、使用中や使用後しばらくは高温です。手を触れないでください。
やけど予防のため。
とくに、小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。

用途について

●給湯・シャワー、お風呂を沸かす以外の用途には使用しないでください。
思わぬ事故を予防するため。

お願い

入浴剤や洗剤の注意

禁止

●硫黄（イオウ）、酸、アルカリを含んだ入浴剤や洗剤は使用しないでください。
入浴剤や洗剤は注意文を十分にお読みになってから、お使いください。
本体の熱交換器が腐食する原因になります。

お風呂沸かし時の注意

禁止

●浴そうの循環口を、タオルなどでふさがないでください。
循環不良になり、お風呂沸かしができません。

●入浴剤を使用して追いだきした時に、沸き上がり音や振動する音が出る場合は、それ以降その入浴剤の使用をやめてください。

お願い

停電時の処置

●停電したときは、運転が停止します。

●停電後、再通電するとリモコンの給湯・ふろ温度表示が、お買い上げ時の設定に変わる場合がありますので確認してから使用してください。（電源プラグを抜いたときも同じです。）

本体・リモコンの分解禁止

分解禁止

●本体・リモコンは絶対に分解しないでください。
故障の原因になります。

リモコンについて

禁止

●リモコンの掃除には、ベンジンや油脂系の洗剤を使わないでください。
変形する場合があります。

●浴室リモコンは防水タイプですが、故意に水をかけないでください。
故障の原因になります。
（台所・増設リモコンは防水タイプではありません。）

●台所・増設リモコンに炊飯器、電気ポットなどの蒸気を当てないでください。
故障の原因になります。

抜き差しはプラグを持って

禁止

●電源プラグの抜き差しはプラグを持っておこなってください。
電源ケーブルを持って抜くと芯線の一部が断線して、発熱・火災の原因になります。

感電に注意

感電注意

●電源プラグは、ぬれた手でさわらないでください。
感電の原因になります。

電源プラグは確実に

●電源プラグは、ほこりが付着していないか確認し、ガタつきのないように根元まで確実に差し込んでください。
ほこりが付着したり、接続が不完全な場合は感電や火災の原因になります。

アースの確認

●この本体はアースが必要ですので確認してください。
本体が故障した場合、感電の原因になります。

ガス事故防止

●使用時の点火、使用後の消火を確認してください。

お願い

凍結に注意

●冬期は、凍結による本体の破損予防のため必要な処置をしてください。 (☞23ページ)
凍結すると水漏れや、故障の原因になります。

排気ガスについて

●排気ガスが直接建物の外壁や窓、アルミサッシなどに当たらないように設置してください。
増改築時も同様に注意してください。
ガラスが割れたり、変色する原因になります。

日常のお手入れ

●浴そう、洗面台はこまめにそうじしてください。
湯アカが残っていると、水中に含まれるわずかな銅イオンとせっけんなどに含まれる脂肪酸とが反応して、青く変色することがあります。

この製品は一般家庭用です

●業務用のような使い方をされると製品の寿命を短くします。この場合の修理は保証期間内でも有料となります。

飲用にお使いのときは

●長時間使わなかった後の使い初めのお湯は、念のため雑用水としてお使いいただき、その後飲用・調理にお使いください。

積雪時の注意

●積雪時には給・排気口の点検、除雪をおこなってください。
給・排気口への積雪や、屋根から落ちた雪により給・排気口がふさがれ、不完全燃焼の原因になることがあります。

市販の補助用具使用について

●この本体の純正部品以外は使用しないでください。
思わぬ事故を予防するため。
●水圧の低い地域では泡沫水栓を使用しないでください。
●給湯栓の先端に泡沫水栓が内蔵されているものについてはときどき内部のフィルター（金網）を掃除してください。
（わからないときは、お買い上げの販売店または、もよりの大阪ガスに確認してください。）

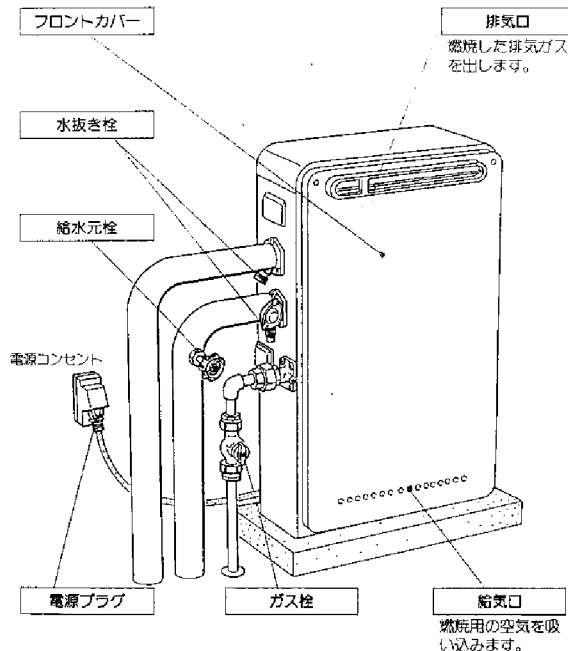
太陽熱温水器との接続禁止

●太陽熱温水器とは絶対に接続しないでください。
お湯の温度制御ができなくなり、高温のお湯が出るなど、やけどの危険性が高くなります。
また本体の故障の原因にもなります。

長期間使用しない場合

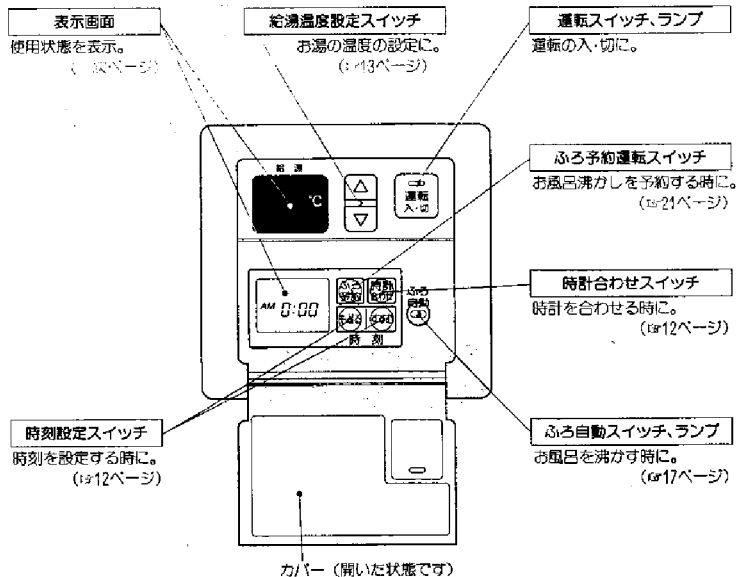
●長期間使用しない場合は、凍結および万一のガス漏れを防止するため、必要な処置をしてください。 (☞24ページ)

各部のなまえとはたらき-1

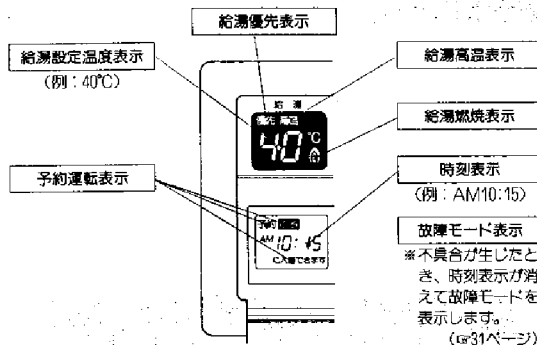
本　体

※上のイラストは施工例です。
配管の形状、給水元栓・ガス栓・電源コンセントの位置など実際と異なります。

各部のなまえとはたらき-2

台所リモコン〈付属品〉

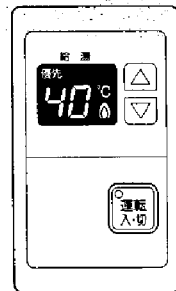
（台所などに取り付けます）

※ご使用になる前に、リモコン表面の保護シートを取り外してください。

表示画面

下記の表示画面は説明のため、全て表示したものです。
実際の運転のときは、該当部分を表示します。

増設リモコン（49-056型）〈別売品〉

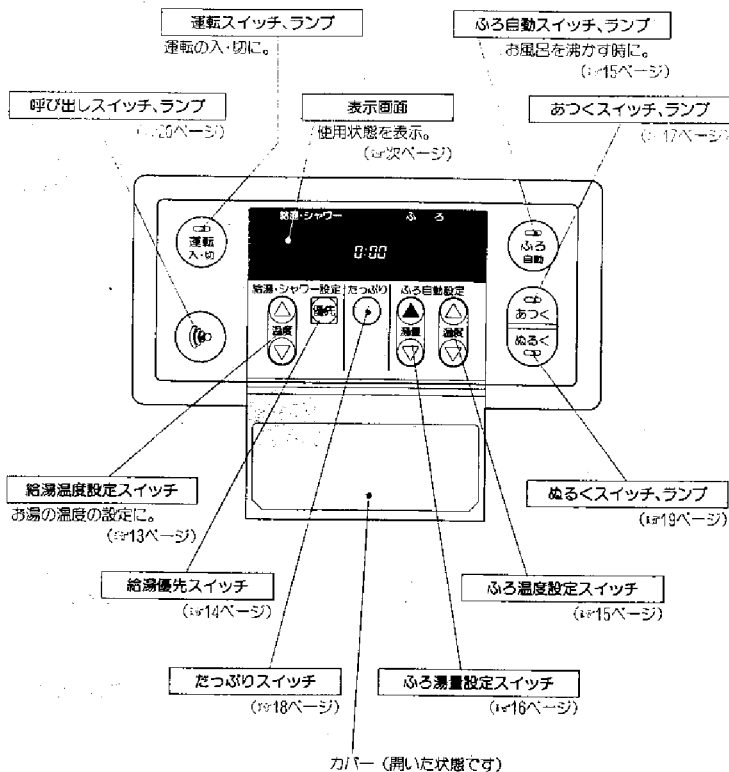
寝室やリビングルームから
・運転スイッチの「入／切」
・給湯温度の設定
ができます。

〈お湯の温度を調節する場合（優先にしたいとき）〉

1. 表示画面に「優先」が表示されているか確認する。
2. 表示されていない場合は、運転スイッチを押して いったん「切」にし、再度運転スイッチを押す。
3. 表示画面に「優先」が表示されているか確認する。

※表示画面は、台所リモコンと少し異なります。

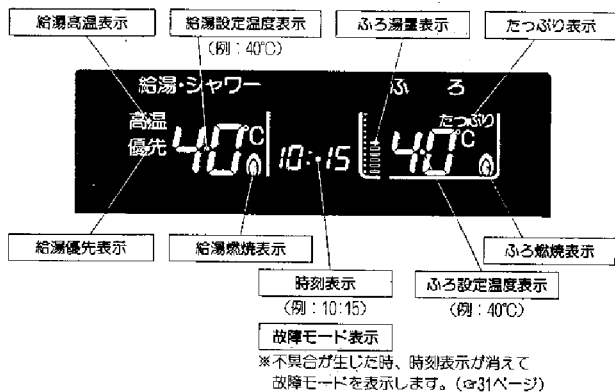
各部のなまえとはたらき-3

浴室リモコン〈付属品〉

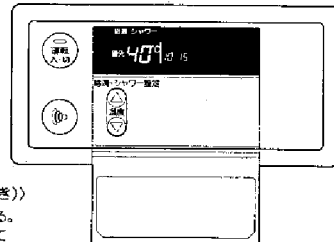
（浴室に取り付けます）

※ご使用になる前に、リモコン表面の保護シートを取り外してください。

表示画面

下記の表示画面は説明のため、全て表示したものです。
実際の運転のときは、該当部分を表示します。

※不具合が生じた時、時刻表示が消えて故障モードを表示します。(☞31ページ)

防水型増設リモコン（49-057型）〈別売品〉

シャワールームなどから
- 運転スイッチの「入／切」
- 給湯温度の設定
- シャワールームなどからの呼び出し

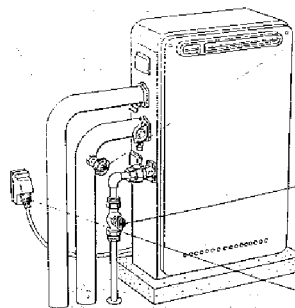
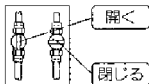
ができます。

〈お湯の温度を調節する場合（優先にしたいとき）〉
1. 表示画面に「優先」が表示されているか確認する。
2. 表示されていない場合は、運転スイッチを押していったん「切」にし、再度運転スイッチを押す。
3. 表示画面に「優先」が表示されているか確認する。

※表示画面は、浴室リモコンと少し異なります。

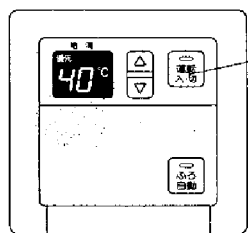
使いかた

初めてお使いになるときは

初めてお使いになるときは、次の準備と確認が必要です。

● 1 ～ 4 の手順でおこなってください。

使いかた

操作確認音の消しかた、鳴らしかた

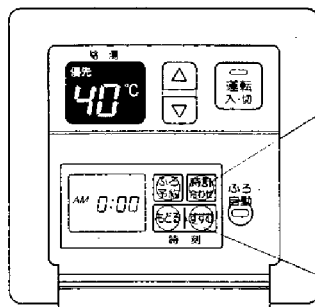
ここでは台所リモコンでご説明します。

「運転」スイッチ
押し続ける

5秒以上押し続ける。

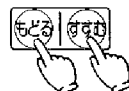
リモコンは各スイッチを押したとき、正常に動作すると「ピッ」と音がします。運転スイッチを5秒間押し続けるとこの音を消したり、鳴らしたりできます。

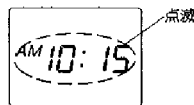
沸き上がりブザーおよび、呼び出しブザーは、操作確認音を消しても鳴ります。

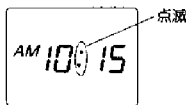
現在時刻を合わせる

運転スイッチ「入・切」に関係なく設定できます。
（下の画面表示は運転スイッチ「入」の状態です。）

1 「時計合わせ」スイッチ押す

《AM 0:00》が点滅。

2 時刻を合わせる

一度押す毎に1分ずつ変わります。押し続けると10分ずつ変わります。

例：「午前10時15分」のとき

3 「時計合わせ」スイッチ押す

点滅から点灯に変わり、時計が動き出す。

お湯の出しかた

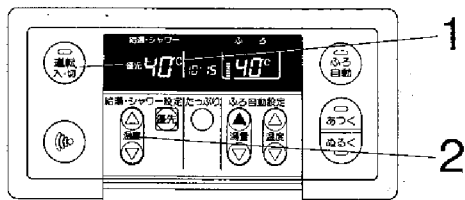
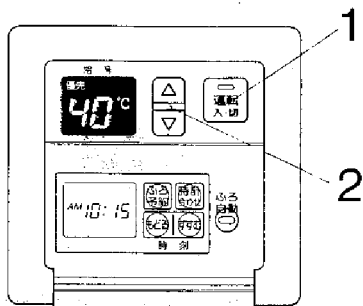
ここでは台所リモコンでご説明します。

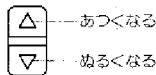
1 「運転」スイッチ 押す

点灯

ランプが点灯します。

給湯 優先 40℃

前回に設定した温度
（例：40℃）

〈一度設定すると記憶します。〉

2 温度を調節する
（変更しない時は、温度を確認する。）

37〜48℃の間は、一度押す毎に1℃ずつ変わります。

給湯 優先 41℃

優先表示確認

お湯の温度

（目安の温度：℃）

37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	60
食器洗いなど		シャワー、給湯など					給湯など					高温

3 給湯栓を開ける

給湯 優先 41℃

燃焼表示《🔥》点灯

4 給湯栓を閉める

給湯 優先 41℃

燃焼表示《🔥》消灯

《優先》を表示しているリモコンでお湯の温度を調節することができます。

《優先》を表示していない場合

操作しているリモコンが

台所リモコンなら　「運転 入・切」を押して切り、再度「運転 入・切」を押す。

浴室リモコンなら　「優先」を押す。

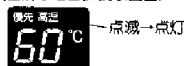
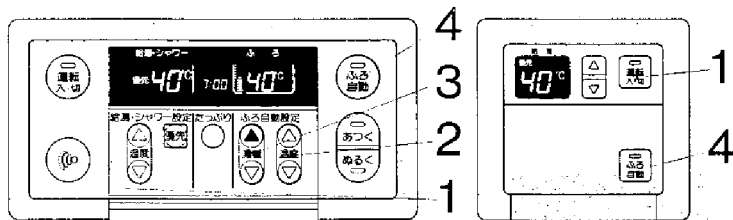
高温注意

- シャワーを使用するときは、いきなり体や顔にかけず、手でお湯の温度を確認してから使用してください。
  やけど予防のため。

- 60℃に設定したときは〈高温〉の表示が点滅（約10秒）後、点灯してお知らせします。
- 前回設定した温度を記憶しているため60℃の高温で使ったあと、あらためて使用するときは特に注意してください。表示の温度をよく確かめてから使用してください。
  やけど予防のため。

〈台所リモコン表示画面〉

- シャワーなどお湯を使用中のとき、他の人は〈優先〉を切り替えたり、お湯の温度を変更したりしないでください。
  やけど予防のため。

お湯の出しかた

お風呂の自動運転のしかた

ここでは浴室リモコンでご説明します。

運転前の準備

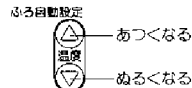
1. 浴そうの排水栓を閉める。
2. 浴そうの下部循環口に、フィルターが付いていることを確かめる。
3. 浴そうのふたをする。

1 「運転」スイッチ押す

ランプが点灯します。

〈一度設定すると記憶します。〉

2 ふろ温度を調節する

（変更しない時は、温度を確認する。）

37℃〜48℃の1℃きざみで調節できます。

ふろ温度（例：41℃）

（目安の温度：℃）

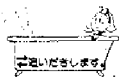
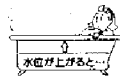
37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48
ぬるめ			ふつう			あつめ					

- 前日などの残り湯を沸かし直したいときも、同じ操作でできます。
  ※お湯が減っていれば、設定したふろ湯量（水位）まで足し湯してから、設定温度に沸き上がります。
- お湯はり中に、台所やシャワーなどでお湯を使用すると、ふろ設定温度のお湯が出ます。
- 運転中は水や空気の出る音がする場合がありますが、異常ではありません。

ごきげんオート（自動運転中のみ）

お風呂に入ると体温でお湯の温度が少し下がります。そこで「ぬるい！」と感じる前に自動的にあたためます。

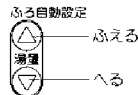
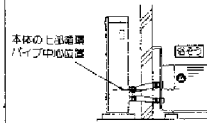
入浴したのをセンサーが検知します。

約30秒後に追いだきを開始して、ふろ設定温度まで追いだきします。

沸き上がりから4時間

- 沸き上がり後の自動追いだき保温・自動足し湯および、追いだき・足し湯運転終了後約2分間および、「ぬるく」運転終了後約15分間は働きません。

〈一度設定すると記憶します。〉

3 ふろ湯量（水位）を設定する

（変更しない時は、湯量を確認する。）

水位の目安

（約2.5cmきざみです。）

浴そうの形状などにより、実際の水位とは異なります。

4 「ふろ自動」スイッチ押す

- ランプが点灯し、お湯はりを開始します。
- しばらくするとランプが点滅に変わります。
- 設定温度に近づくと、ランプが速い点滅に変わり、ブザー（ピピピ音）でお知らせします。

沸き上がり

- 設定温度になるとランプが点灯に変わり、ブザー（ピッピッ音）で約10秒間お知らせします。

約4時間、お湯がさめたら自動で追いだき保温、お湯が減れば自動で足し湯します。

沸き上がり後、自動追いだき保温・自動足し湯、ごきげんオートの必要がないときは

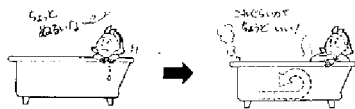
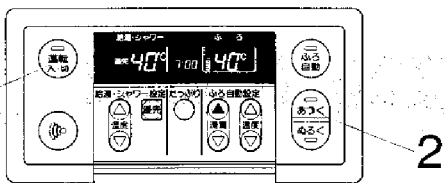
もう一度 を押す。

（ランプが消灯します。）

使いかた

追いだき(あつく)運転のしかた

(お風呂の沸かし直しかた)

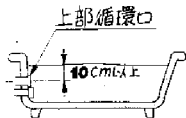
お湯の温度がふろ設定温度より低い場合は設定温度まで、
お湯の温度がふろ設定温度以上の場合はお湯の温度＋約１℃
まで、追いだきします。（最高50℃まで）

追いだき運転は、
- 「ふろ自動」運転のお湯はり中は、使用できません。

運転前の準備

浴そうの上部循環口センターより10cm以上お湯(水)が入っているか確認する。

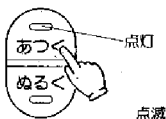
上部循環口
10cm以上

1 「運転」ランプ 点灯確認

点灯していなければ押す。

運転 入・切

ランプが点灯します。

2 「あつく」スイッチ 押す

あつく
ぬるく
点灯
点滅

- ランプが点灯し、追いだきします。
- 追いだきが終わると、自動的に止まります。（ランプ消灯）

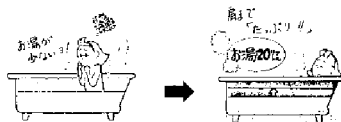
途中で追いだき運転をやめたいとき、もう一度 あつく を押す。（ランプ消灯）

- 運転中は水や空気の出る音がする場合がありますが、異常ではありません。

使いかた

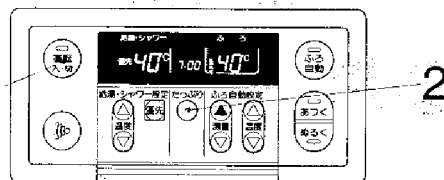
足し湯(たっぷり)運転のしかた

スイッチを押すと、約20ℓのお湯がふえます。

足し湯運転は、
- 「ふろ自動」運転のお湯はり中は、使用できません。

足し湯運転中に、
- 台所やシャワーなどでお湯を使うと、ふろ設定温度のお湯がでます。

1 「運転」ランプ 点灯確認

点灯していなければ押す。

運転 入・切

ランプが点灯します。

2 「たっぷり」スイッチ 押す

たっぷり

点滅　お湯の温度　点灯

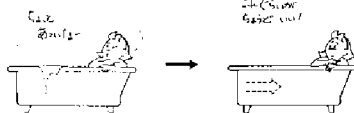
- たっぷり表示が点灯して、お湯を約20ℓ足し湯し、自動的に止まります。

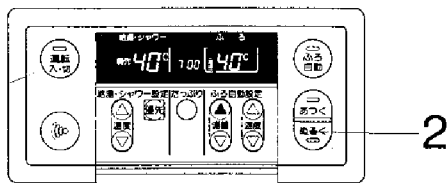
途中で足し湯運転をやめたいとき、もう一度 たっぷり を押す。（たっぷり表示消灯）

- 運転中は水や空気の出る音がする場合がありますが、異常ではありません。

使いかた

「ぬるく」運転のしかた

スイッチを押すと、ふろ設定温度より約1℃下げるために必要な水と約3㍑のお湯がはいります。
（約3㍑のお湯は、次の運転の準備のためです。）

「ぬるく」運転は、
- ●「ふろ自動」運転のお湯はり中および、台所などでの給湯使用中は使用できません。

「ぬるく」運転中に、
- ●台所などで給湯栓を開けると、ぬるく運転はとまり、お湯が出ます。ただし、しばらく水が出る場合があります。

1 「運転」ランプ 点灯確認

点灯していなければ押す。

ランプが点灯します。

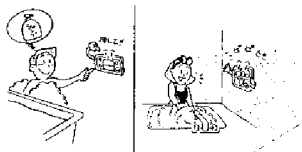
2 「ぬるく」スイッチ 押す

- ●ふろ設定温度より約1℃下げるために必要な水と約3㍑のお湯がはいります。
- ●その後自動的に止まります。（ランプ消灯）

途中で「ぬるく」運転をやめたいとき、もう一度 ぬるく を押す。（ランプ消灯）
※このとき、約3㍑のお湯を入れてから停止します。

●運転中は水や空気の出る音がする場合がありますが、異常ではありません。

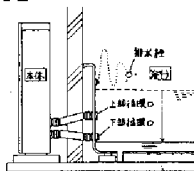
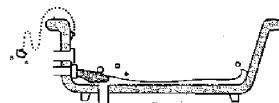
使いかた

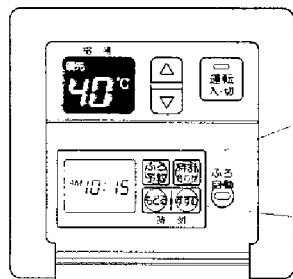
浴室からの呼び出しかた

台所リモコンでブザーが約3秒間鳴ります。この間ランプが点灯します。

呼び出しスイッチは運転スイッチの「入・切」に関係なく使用できます。

ふろがま洗浄機能について

浴そうの水を排水するときなど、浴そうの水がなくなると、下部循環口からお湯が出て、ふろがまを洗浄します。
（とりかえてしばらくは、循環パイプに残った湯あかが出る場合があります。）

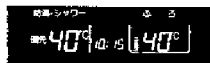
浴そうの水を排水するときなど、浴そうの水が上部循環口より、下がってから、しばらくすると……

下部循環口よりお湯が約20㍑出て、ふろがまを洗浄します。
（このお湯は排水口から流し出してください。）

- ・運転スイッチが「入」の状態で働きます。（運転スイッチ「切」では働きません。）
- ・排水前に、浴そうの水が上部循環口以上ある場合に働きます。
- ・リモコンの表示は変わりません。
- ・お湯の温度は、ふろ設定温度です。

お風呂の予約運転のしかた

1・3

2

運転前の準備

1. 浴そうの排水栓を閉める。
2. 浴そうの下部循環口に、フィルターが付いていることを確かめる。
3. 浴そうのふたをする。
4. 沸き上がり時のふろ温度と量を確認する。

〈浴室リモコン液晶画面〉

ふろ湯量　ふろ設定温度

5. 現在時刻が正しいかどうか確認する。

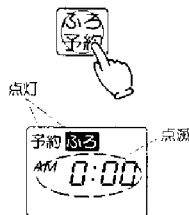
●予約時刻の60分前までには予約してください。
予約する時刻は、沸き上がり時刻です。
（運転を開始する時刻ではありません。）

●運転スイッチ「入・切」に関係なく予約運転できます。（イラストは「入」の状態です。）
●前日などの残り湯（水）があるとき、または、予約運転中に給湯を使用すると、沸き上がり時刻が遅れる場合があります。
●予約運転のお湯はり中に、台所やシャワーなどで給湯を使用すると、ふろ設定温度のお湯が出ます。

〈一度設定すると記憶します。〉

1 「ふろ予約」スイッチ押す

点灯

点滅

●一度、2で予約時刻を合わせると、その時刻を表示します。

2 予約時刻を合わせる

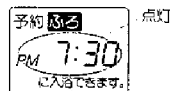
一度押す毎に10分ずつ変わります。押し続けると1時間ずつ変わります。

例：「午後7時30分」のとき

点滅

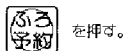
3 予約時刻を確認し「ふろ予約」スイッチ押す

予約時刻の表示が点滅から点灯に変わります。

点灯

表示します。

点灯（緑色）

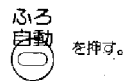
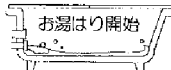
予約待機中に予約運転をやめたいとき、

ふろ予約 を押す。

予約運転開始後に予約運転をやめたいとき、

ふろ自動 を押す。

予約運転開始

お好みの温度で

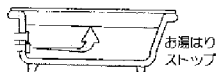
お湯はり開始

予約した時刻にお風呂が沸き上がるように、約30分～60分前に自動運転を開始します。（季節、残り湯などにより時間は異なります。）

点灯（お湯はり時）

ふろ自動 点滅（オレンジ色）

予約運転終了

設定したお湯はり温度・量になれば

お湯はりストップ

●沸き上がると自動的に消火し、ブザーで約10秒間お知らせします。
●ランプが点滅から点灯に変わり、約4時間保温・足し湯を続けます。

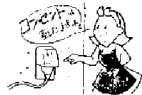
ふろ自動 点灯（オレンジ色）

冬期の凍結による破損予防

通常の寒さのとき

自動保温します。
（外気温－15℃までで無風のとき）

給湯側（凍結予防ヒータ）

この本体は、気温が下がってくると自動的に凍結予防ヒータが作動して本体内を保温します。

給水・給湯・ふろ配管、給水元栓などの凍結は予防できません。必ず保温材または、電気ヒータを巻くなどの処置をしてください。

ふろ側（ポンプ自動運転）
〈浴そうの上部循環口センターより上に水がある時〉

お湯（水）が上部循環口センターより10cm以上ある場合、ポンプで浴そうの水を循環させて、凍結を予防します。

ふろ側
〈浴そうの水をすべて排水した時〉

凍結予防ヒータ・ポンプ自動運転は
(1)リモコンの運転スイッチ「入・切」に関係なく作動します。
(2)電源プラグを抜くと作動しません。

冷え込みが厳しいとき

給湯栓から水を出してください。

給湯側

1. 運転スイッチを「切」にする。
2. ガス栓を閉める。
3. お風呂の給湯栓より少量の水（1分間に約400cc……太さ約4mm）を流したままにしておく。

4. 流量が不安定になることがありますので、約30分後に再度流れる量を確認する。

この方法は、本体だけでなく給水・給湯配管、給水元栓などの凍結も同時に予防できます。

ふろ側

●浴そうの水をすべて排水してください。

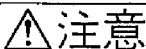
凍結して水が出ないとき

1. ガス栓・給水元栓を閉める。
2. リモコンの運転スイッチを切り、給湯栓を開ける。
3. ときどき給水元栓を開け水が出ることを確認する。
4. 水が出るようになっても、本体や配管から水漏れがないかよく確認の上、使用してください。

●凍結により本体が破損したときの修理は、保証期間内でも有料修理になります。
●凍結した場合は、そのままでは絶対に使用しないでください。本体の故障の原因となります。

長期間使用しないとき

水抜きをしてください。

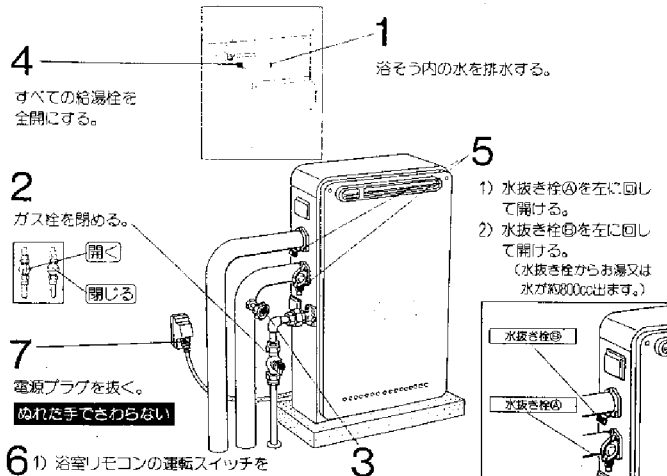
⚠注意

お湯を使用後は本体内のお湯が高温になっていますので、本体が冷えてからおこなってください。
やけど予防のため。
高温注意

1 浴そう内の水を排水する。

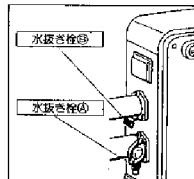
2 ガス栓を閉める。

3 給水元栓を閉める。（右いっぱいに回す。）

4 すべての給湯栓を全開にする。

5
1) 水抜き栓Ⓐを左に回して開ける。
2) 水抜き栓Ⓑを左に回して開ける。
（水抜き栓からお湯又は水が約800cc出ます。）

6
1) 浴室リモコンの運転スイッチを「入」にする。
2) ふろ自動スイッチを押し、1分程度そのままにする。㊟
3) 運転スイッチを「切」にし、10秒程度待つ。

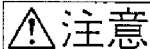
㊟リモコンに故障表示〈562〉を表示する場合がありますが、そのときも次の操作にすすんでください。

7 電源プラグを抜く。
ぬれた手でさわらない

水抜き後の再使用のとき

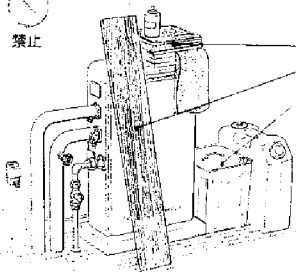
1. すべての水抜き栓・給湯栓を閉める。
2. 給水元栓を開ける。
3. すべての給湯栓を開け、水が出ることを確認してから閉め、本体や配管から水漏れがないかよく確認してください。
4. ガス栓を開け、電源プラグをコンセントに差し込む。

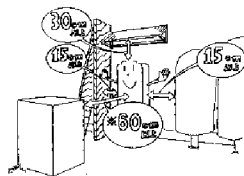
日常の点検・手入れのしかた

点　検（月1回程度）

⚠注意

高温注意

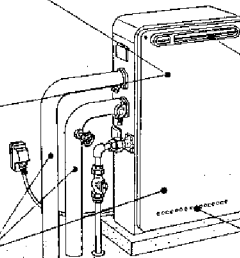
本体を使用後は、排気口のまわりが高温になっています。
本体が冷えてから、点検と手入れをしてください。
・やけど予防のため。

禁止

チェック!! 本体のまわりに新聞紙・木材・灯油・スプレー缶など、燃えやすいものを置いていませんか。

30cm以上　15cm以上　15cm以上　※60cm以上

※アフターサービス上の寸法です。

チェック!! 運転中に本体から異常音が聞こえませんか。

チェック!! 本体の外観に、変色したあとなど異常はありませんか。

チェック!! 本体・配管から水漏れはありませんか。

チェック!! 排気口がほこりなどでふさがっていませんか。

チェック!! 給気口がほこりなどでふさがっていませんか。

お手入れ（月1回程度）

本体

本体の外装の汚れは、ぬれた布で落したあと十分水気をふきとってください。特に汚れのひどいときには、中性洗剤をおつかいください。

リモコン

禁止

リモコンの表面が汚れたときは、湿った布でふいてください。かわいた布でふいた場合、表示画面(液晶部)が乱れることがありますが故障ではありません。しばらく放置しておくともとの状態に戻ります。

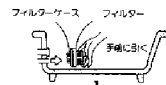
- リモコンの掃除にはベンジンや油脂系の洗剤を使わないでください。
  変形する場合があります。
- 浴室リモコンは防水タイプですが、故意に水をかけないでください。
  (台所・増設リモコンは防水タイプではありません。)

お手入れ（こまめに掃除）

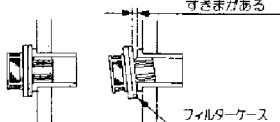
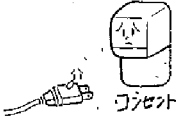
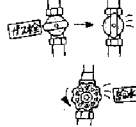
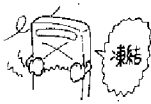
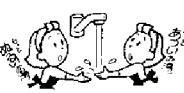
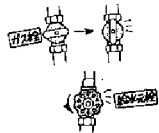
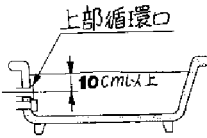
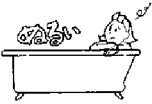
フィルター

1. 浴そう内のフィルターを手前に引いてはずす。
2. フィルターをはずす。
3. フィルターを水洗いし、掃除する。
4. 下部循環口に元どおりに取り付ける。

フィルターケース　フィルター　手前に引く

フィルターケース　左に回してはずす　フィルター

- フィルターは循環口との間にすきまができないように取り付けてください。

すきまがある

フィルターケース

フィルターをはずしたまま、または、正常に取り付けられていない状態で使用すると、本体が故障することがありますので、必ず正常に取り付けた状態で使用してください。

〈定期点検のすすめ(有料)〉

- ご使用上支障がない場合でも、不慮の事故を防ぎ、安心してより長くご使用いただくために、年一回程度の定期点検をおすすめします。販売店にご相談ください。

故障かな？と思ったら-1

次のことをお調べください

症　状	お調べいただきたいこと
●運転ランプが点灯しない。	停電していませんか？ 電源プラグが差し込まれていますか？ 停電中 コンセント
●給湯栓を開いてもお湯が出ない。 ●使用中に消火した。 あれっ、冷たい…	全開になっていますか？ 断水していませんか？ 給湯栓は十分開いていますか？ ガス栓　給水元栓　断水！　給湯栓もっと開いて!! 凍結していませんか？ ガスメータ（マイコンメータ）が作動していませんか？ 凍結　ガスメータ作動中！
●高温のお湯が出ない。 ●低温のお湯が出ない。	全開になっていますか？ リモコンの給湯温度設定は適切ですか？（☞13ページ） ガス栓　給水元栓　調節してネ!!

症　状	お調べいただきたいこと
●追いだき運転ができない。 ●追いだき運転中に消火した。	浴そうの上部循環口センターより10cm以上お湯または、水が入っていますか？
●お風呂のお湯がぬるい。 ●お風呂のお湯があつい。	リモコンのふろ温度設定は適切ですか？ （☞15ページ）

故障かな？と思ったら-2

次のような場合は故障ではありません

こんな場合	お答えします
給湯栓を絞りすぎて水になった。	給湯栓から流れるお湯の量が、1分間に約3.5㍑以下になったとき消火します。 ★給湯栓をもっと開いてお湯の量を多くすれば、お湯の温度は安定します。
給湯栓を開いてもすぐお湯が出てこない。	本体から給湯栓まで距離がありますので、お湯が出てくるまで少し時間がかかります。
お湯が白く濁って見える。	これは水中に溶け込んでいた空気が熱せられて、大気圧まで急速に減圧されることで細かい泡となって出てくる現象です。ビール・サイダーなどの泡と似た現象であり汚濁とは違い、無害です。
寒い日に排気口から白い煙が出る。	冬に、はく息が白く見えるように排気ガス中の水蒸気が白く見えます。

こんな場合	お答えします
運転を停止してもしばらくの間ファンの回転音（ブ～ン）がする。 ポンプの回転音（ウ～ン）がする。	再使用時の点火をより早くするため、しばらくの間は回転します。 お風呂の予約運転時、予約時刻の1～2時間前に、残り湯チェックの為ポンプの運転をします。 凍結予防の為、ポンプを運転する場合があります。（→23ページ）
低温のお湯が出ない。	夏期など、水温が高いときに低温のお湯を少量出そうとすると、お湯の温度が高くなります。 ★給湯栓をもっと開いてお湯の量を多くすれば、お湯の温度は安定します。
浴そうの水を排水するときに下部循環口よりお湯が出る。	ふろがま洗浄機能が働いたためです。詳しくは、20ページをご覧ください。
表示画面（液晶）が乱れている。	リモコンをかわいた布で拭いた場合、液晶表示が乱れることがあります。（30分以上放置しておくと正常に戻ります。）
表示画面が点滅表示になっている。	停電後、再通電すると表示画面の時刻表示が点滅表示になる場合があります。なお、給湯・ふろ設定温度表示・ふろ湯量表示などもお買い上げ時の設定に、変わる場合がありますので確認してください。

故障かな?と思ったら-3

故障モードをお調べください

この本体は不具合が生じたとき、その原因を故障モードで表示(点滅)する機能があります。
下表に応じた処置をおこなってください。
(台所リモコンは運転ランプも点滅します。)

表示	原因	処置
011	お湯を連続60分以上出していませんか?	給湯栓を閉め、運転スイッチをいったん「切」にし、再度「入」にして表示が出なければ正常です。
012	ふろ追いだきを連続90分以上していませんか?	運転スイッチをいったん「切」にし、再度「入」にして表示が出なければ正常です。
032	浴そうの排水栓を閉め忘れていませんか?	浴そうの排水栓をし、再操作をして表示が出なければ正常です。
	追いだき運転のとき、上部循環口センターより10cm以上お湯(水)が入っていましたか?	運転スイッチをいったん「切」にし、再度「入」にして表示が出なければ正常です。
111	給湯側炎(燃焼)を検出しなかったため。	運転スイッチをいったん「切」にし、再度「入」にして給湯栓を開き、表示が出なければ正常です。
112	ふろ側炎(燃焼)を検出しなかったため。	運転スイッチをいったん「切」にし、再度「入」にしてあつくスイッチを押し、表示が出なければ正常です。
901	本体の燃焼に異常が生じました。	修理を依頼してください。
101	給排気に異常が生じたため、安全のため給湯能力を低下させます。	能力を低下させた状態で使用できますが、安全点検のため点検を受けてください。
991	本体の燃焼に異常が生じました。	修理を依頼してください。

下記の場合は、お買い上げの販売店または、もよりの大阪ガスにご連絡ください。
- 上記以外の表示(例:611など)が出るとき
- 上記の表示が処置しても繰り返し出るとき
- その他、わからないとき

アフターサービスについて

サービスを依頼されるとき

- 27~31ページの「故障かな?と思ったら」を調べていただき、なお異常のあるときは、お買い上げの販売店または、もよりの大阪ガスに連絡してください。

連絡していただきたい内容
- 品名……………31-118・207型
  (下記のようなラベルを本体の正面左下に貼付けてあります。)
  (例) **(N)31-207** 大阪ガス株式会社 01
- お買い上げ日…(保証書をご覧ください。)
- 異常の状況……(故障モードの表示など、できるだけくわしく)
- お名前・ご住所・電話番号
- 訪問ご希望日

保証について

- この製品には保証書がついています。
  必ず「販売店名・お買い上げ日等」が記入されているのを確認してください。
  保証書の内容をよくお読みになった後は、大切に保管しておいてください。
- 無料修理期間経過後の故障修理については、修理によって機能が維持できる場合、有料で修理いたします。

補修用性能部品の最低保有期間について

- この製品の補修用性能部品の最低保有期間は製造打切後10年です。
  なお、補修用性能部品とは、製品の性能を維持するための部品です。

移設される場合

- 転居などで本体を移設されるときは、本体(銘板)に表示してあるガスの種類・電源(電圧・周波数)が、移設先と合っているか、必ずご確認ください。
  不明の時は、移設先のガス事業所、お買い上げの販売店または、もよりの大阪ガスにご相談ください。
- ガスの種類などの異なる地域へ移設されるときは、本体の改造・調整が必要です。この改造・調整に伴う費用は、保証期間中でも有料です。

主な仕様

仕様表

製品名	31-207型	補足説明 当社の製品名
型式名	GRQ-2411AX	銘板に記載している名称
種類 給湯方式	先止め式	給湯栓の開閉で点火・消火できる構造の本体を示す
種類 設置方式	屋外設置形	屋外に設置して用いるもの
点火方式	放電点火式	放電火花による点火方式
水圧 使用水圧	98.1~981kPa(1.0~10.0kgf/㎠)	使用できる水道圧
水圧 作動水圧	9.81kPa(0.1kgf/㎠)	本体が作動する水圧
最低作動流量	3.5ℓ/分	本体が作動する流量
外形寸法	高さ900㎜×幅500㎜×奥行200㎜	本体の外形寸法
重量(本体)	37kg	本体の重量
接続口径 循環パイプ	φ45㎜(ゴム接続)	各配管との接続口径
接続口径 給湯	R3/4	
接続口径 給水	R3/4	
接続口径 ガス 都市ガス用	R3/4	
接続口径 ガス LPガス用	R1/2	
電気関係 電源	AC100V(50/60Hz)	本体を使用できる電源
電気関係 消費電力(50/60Hz)	115W/125W (凍結予防ヒータ157W)	燃焼時(能力大)の消費電力 (凍結予防ヒータ作動時の消費電力)
電気関係 電源ケーブルの長さ	2m	本体の電源ケーブルの長さ
湯温制御方式	電子式ガス比例制御方式	お湯の温度を制御する方式
安全装置	立消え安全装置、残火安全装置、過熱防止装置、凍結予防装置、過圧防止安全装置、漏電安全装置、空だき安全装置、誘導雷保護装置	各安全装置の名称

能力表

使用ガス	1時間当りのガス消費量[最大消費量]			出湯能力(最大時)(ℓ/分)	
	給湯風呂併用	給湯側	風呂側	水温+25℃上昇	水温+40℃上昇
都市ガス用13A	64.0kW (55,000kcal)	52.3kW (45,000kcal)	11.6kW (10,000kcal)	24	15
LPガス用	64.0kW (4.58kg)	52.3kW (3.75kg)	11.6kW (0.83kg)	24	15

- 本仕様は改良のためお知らせせずに変更することがあります。
- 出湯能力は湯水混合の計算値です。
  但し、水圧、給湯配管の条件、お湯の設定温度によって多少異なります。
- ガスはJISに規定する標準ガス、標準圧力での値です。

仕様表

製品名	31-118型	補足説明 当社の製品名
型式名	GRQ-1611AX	銘板に記載している名称
種類 給湯方式	先止め式	給湯栓の開閉で点火・消火できる構造の本体を示す
種類 設置方式	屋外設置形	屋外に設置して用いるもの
点火方式	放電点火式	放電火花による点火方式
水圧 使用水圧	98.1~981kPa(1.0~10.0kgf/㎠)	使用できる水道圧
水圧 作動水圧	9.81kPa(0.1kgf/㎠)	本体が作動する水圧
最低作動流量	3.5ℓ/分	本体が作動する流量
外形寸法	高さ900㎜×幅500㎜×奥行200㎜	本体の外形寸法
重量(本体)	33kg	本体の重量
接続口径 循環パイプ	φ45㎜(ゴム接続)	各配管との接続口径
接続口径 給湯	R1/2	
接続口径 給水	R1/2	
接続口径 ガス	R1/2	
電気関係 電源	AC100V(50/60Hz)	本体を使用できる電源
電気関係 消費電力(50/60Hz)	110W/115W(LP)・110W/120W(13A) (凍結予防ヒータ157W)	燃焼時(能力大)の消費電力 (凍結予防ヒータ作動時の消費電力)
電気関係 電源ケーブルの長さ	2m	本体の電源ケーブルの長さ
湯温制御方式	Q機能・トリプルコントロール	お湯の温度を制御する方式
安全装置	立消え安全装置、残火安全装置、過熱防止装置、凍結予防装置、過圧防止安全装置、漏電安全装置、空だき安全装置、誘導雷保護装置	各安全装置の名称

能力表

使用ガス	1時間当りのガス消費量[最大消費量]			出湯能力(最大時)(ℓ/分)	
	給湯風呂併用	給湯側	風呂側	水温+25℃上昇	水温+40℃上昇
都市ガス用13A	46.5kW (40,000kcal)	34.9kW (30,000kcal)	11.6kW (10,000kcal)	16	10
LPガス用	46.5kW (3.33kg)	34.9kW (2.5kg)	11.6kW (0.83kg)	16	10

- 本仕様は改良のためお知らせせずに変更することがあります。
- 出湯能力は湯水混合の計算値です。
  但し、水圧、給湯配管の条件、お湯の設定温度によって多少異なります。
- ガスはJISに規定する標準ガス、標準圧力での値です。

メモ

メモ欄として活用してください。

メモ

メモ欄として活用してください。